



はあもにい 第 4 7 号

- ・発行日 2016年12月10日

- ・発行 多機能型事業所ポプリ
生活介護事業部

- ・編集 機関誌「はあもにい」
編集委員会

(0144) 87-3800



多機能型事業所ポプリ 就労継続B型事業 バン工場配属
伊東 富士夫さん

ポプリ就労事業で、活動している伊東富士夫さんは、独立行政法人高齢・障がい・求職者雇用支援機構が主催する「全国対象の障がい者月間ポスター原画」に写真の部で応募し見事、銀賞に値する理事長賞を受賞し9月6日東京にて表彰されました。

作品名は「充実しています。」というタイトルで、笑顔で働く仲間の様子を撮影したものです。平成26年度にも同コンクールにおいて奨励賞を受賞している実績があり、こうした功績が白老町より評価を受け、11月3日文化奨励賞を授与されました。授賞式には札幌から両親も駆けつけ、栄えある賞の喜びを家族で分かち合う様子が見られました。

伊東さんの写真活動は平成元年から始まり、余暇の時間を利用して四季の自然の風景や生物などを撮影しており、法人内においては行事などの記録係として貢献してくれています。

今回の受賞を経て事業所内で報告会を催した際の本人からの一言では、「これからも沢山良い写真を撮ります」と活気ある笑顔で挨拶されていました。

ポプリ 支援課長 有城雅章

祝
全国障がい者月間ポスター原画「理事長賞」
白老町「文化奨励賞」のダブル受賞！

■ 鮭の遡上や紅葉で秋を満喫！！

昨年とは趣向を替え、鮭の遡上と紅葉見学を合同で計画し10月11(火)、12(水)、14(金)日の3日間に分かれ千歳・支笏湖方面へ外出しました。

鮭の遡上見学では、日本最大級の淡水魚の水族館と言われているサーモンパーク千歳へ行き、千歳川の水の中を直接見る事の出来る『水中観察室』にて遡上の様子を見学しました。

昼食は、持参したおにぎりを食べ、道の駅でシュークリームを堪能した後、支笏湖畔を巡り、紅葉に見学し、秋を満喫することが出来ました。

みらいえ 生活支援員 伊藤陽子



■ 白老の自然を感じながら汗を流そう！

去る10月10日体育の日に、白老町主催のファミリーウォーキングに参加しました。日頃の運動不足解消や健康を意識する事を目的に、参加者を募り、当日に向けて9月上旬から日々練習を重ね臨みました。

会場では参加者140名の集団に交わり臨場感を感じてスタート！周囲から「頑張れ」と励ましの声援を受け、目標の5kmを目指しました。

家族で健康を考え参加された方、マイペースで順調に歩行する方、最後尾で頑張る方、それぞれのタイプが見られましたが、事故やケガも無く無事に終える事ができ安堵しています。今年の成果を胸に、来年も参加したいです。

みらいえ 支援主任 丸山素子



新しい仲間が加わりました！



【氏名】

小野寺 優さん

【出身地】

登別在住

【通所開始日】

H28・8・1

※毎週火曜日通所

皆さんの笑顔と思い出をいつまでも

みらいえでは、記憶に残す思い出作りや情報発信の方法として、1年間の活動写真を取りまとめた「みらいえ本」を制作しています。写真は、ただ撮るだけではなく、何度も見返したくなる1枚を意識して撮影しています。

また、表情1枚1枚を収める写真の大切さや、この笑顔を絶やさず支援を目指していかねばならないと使命感を感じています。職員が職員を育て、利用者の方に気づかされ育てられ、利用者さんと共感し未来へとつながる支援を、今後も目指していきたいと感じています。

「みらいえ本」は、そうした未来へつなげる足跡として、残しつつ置いていければと考えています。

みらいえ 支援課長 一間新平



楽しかった青少年科学館！綺麗だった水族館！



青少年科学館にて

10月21日(金)札幌市内にある『青少年科学館』『サンピアザ水族館』に行ってきました。今回は初めて保護者の方にも声をかけ、8名の方が参加してくださり、保護者・利用者・職員を合わせ総勢42名での旅行となりました。

見学の前にまずは腹ごしらえ。アサヒビール園内にある『ロイン亭』でのバイキング。あれもこれも食べたいと皆さん大はしゃぎ。笑顔あふれる楽しい食事になりました。昼食後はメインイベントの見学。

『青少年科学館』では体感できる展示物が多くあり、一生懸命に体を動かし汗ばむ利用者の方もいました。『サンピアザ水族館』では綺麗な魚や珍しい魚が展示されており、皆さん熱心に見ておりました。

長距離の移動でしたが、利用者の皆さんは疲れ知らず。最後の最後まで笑顔がいっぱいの楽しい日帰り旅行でした。

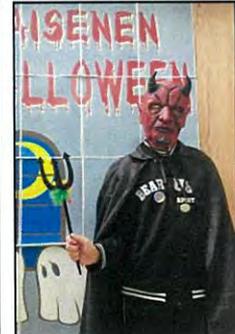
愛泉園 生活支援員 坂野慎哉



■ハロウィンパーティー♪みんなでパーリーピーポー♪

10月31日(金)ハロウィンパーティーを開催しました。午前には『クレープ作り』を行い、生地を焼いたり自由にトッピングをしたりと皆さんとても楽しんでいました。午後からは利用者・職員全員で『仮装』をしました。とても個性あふれる仮装がいっぱいとなり、皆で写真を撮りました。

その後は『おやつタイム』。午前についたクレープを美味しいと皆さんペロリと完食。そして最後は、本部の職員(中辻さん)に来て頂いて『エレクトーン演奏会』が行われ、音楽に合わせて楽しそうに踊り出す仮装姿の利用者の皆さん。今年のハロウィンも大いに盛り上がりました。愛泉園 生活支援員 坂本美香



あぶろ第1支援課GH紹介コーナー 青葉ハウスを大紹介！

青葉ハウスは、白老町東町にある夜勤者配置型のグループホームです。利用者は5名の方が入居しており、休日は隣町に外出をしたり、電車を眺めたり、自転車で町内を巡ったりとそれぞれ思い思いの一日を楽しんでおります。

メンバーの誕生日には好きな外食先を皆で話し合い、お寿司屋さん、レストランなど全員で外出をし、誕生日をお祝いします。ちなみに、7月には、イートアップへ行き食べ放題を楽しみました。次はどこに行くのかな・・・

あぶろ第一支援課 生活支援員 堀 功路



9月3日から1泊で青葉会の旅行を実施しました。今年は登別に行き、班ごとにマリノパークニクスや地獄谷、温泉街を見学しました。

第一滝本館では、温泉や食事を楽しみ、ハウス対抗ストッキング相撲では、引っ張り合うときの表情に皆の笑いが絶えませんでした。

2日目は、伊達時代村に行きました。屋外で臨場感あふれる劇を見たり、利用者が演者として劇に参加したり、楽しい時間を過ごしました。

昼食は、焼肉食べ放題でお腹いっぱい食べました。充実した2日間でした。

あぶろ第1支援課 生活支援員 山内さとみ

青葉会一泊旅行
皆の笑顔が溢れる旅行に



あぶろ第2・3支援課GH紹介コーナー 今回はGH「いころ」をご紹介します！！

GH「いころ」は、24時間型のグループホームで、7棟ある中でもバリアフリー設備が整っており、車椅子でゆったりと移動できるようになっています。

入居している利用者さんは皆さんお話が大好きで、いつも色々な話題が飛び交い笑顔が溢れるグループホームとなっています。また、利用者さんそれぞれに合わせた生活ができるよう利用者さんと相談をしながら創意工夫をしています。

11月のおまかせメニューでは、リクエストがあった「ラーメン」を出前で頼み、ズルズルと音を立て食べて、大変満足した様子でした！

買い物外出では、自分で衣類を選んだり、ちょっと疲れたかな？と思ったらコーヒータイムで休憩したりと、楽しい時間を過ごしました。

あぶろ第2支援課 生活支援員 荒井奈津子



美味しすぎてとまりません！



大好きなコーヒーを飲んでひと休み♪

苫小牧イオンにて

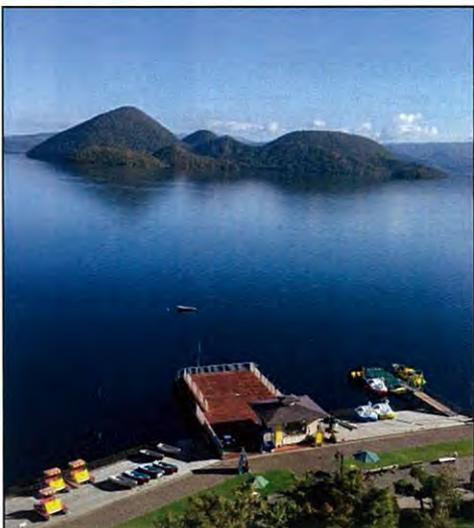


11月3日(水)「いころ」「のんの」で焼き芋を実施しました。寒くて、雨模様ではありましたが、外で焼き芋を食べる事が出来、利用者さんにも沢山の笑顔が見られ、楽しく行う事が出来ました。

あぶろ第2支援課 生活支援員 小林佳純

サツマイモ焼いちゃいました♪

今年は洞爺湖万世閣へ！



9月30日～10月1日あぶろ第2・第3支援課で1泊旅行を行ないました。場所は洞爺湖の万世閣で、2日目は登別マリンパークに行きました。

地域移行後、初めての試みで利用者43名、職員22名での旅行でしたが、各グループホームの特色を生かし、少人数での行動に配慮しました。

利用者さんもゆったりと過ごされ、夜は花火を見に行かれた方もおり楽しんでもらえたと思います。

あぶろ第3支援課 支援副主任 川口 励

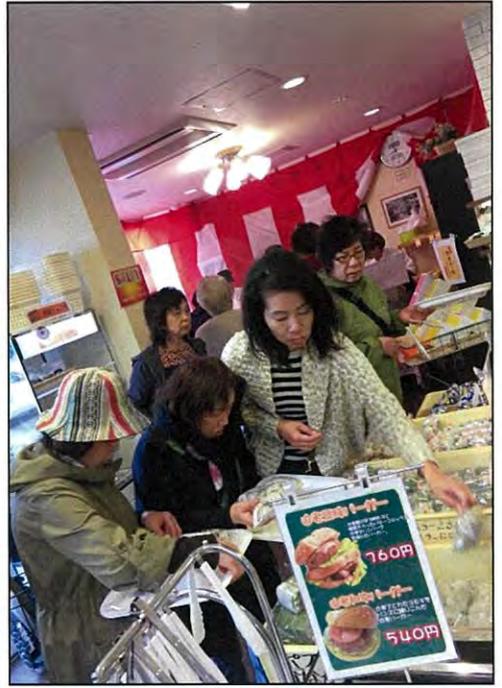
感謝の気持ちを込めて！ななかまど24周年記念セール開催！

ベーカリーショップななかまどのオープン24周年セールが10月7日（金）、8日（土）に開催されました。

日頃の感謝の気持ちを込めて、店内では全品2割引きの他、15種類の新作パンと11種類の焼菓子を販売。特設会場では、旬の地元野菜の販売やニセコ産のジャガイモ、砂川産の無農薬たまねぎ詰め放題を行い、大変好評でした。

季節が10月ということもあり、寒い中の開催でしたが、新製品や野菜を買い求めに来るお客さんで賑わうことができました。本当に有難うございました。

ポプリ 支援主幹 中道 康元



今年の旅行は、それぞれ思い思いのところへ！

主体性に重点を置き、千歳、恵庭、室蘭、登別の4つの中から好きな地域を選択し、行き先はグループごとに相談して決めるといった形式で計画を立てました。

各グループ5~8名と少人数で実施したこともあり、ゆとりを持って旅行を楽しむことが出来ました。

中でも室蘭旅行では、夜景を見に行こうということで、夜の時間帯におこない、初めて見る室蘭の夜景に、利用者さんから感動の声が上がりました。

また、引率した支援員も、利用者さんの新しい一面を見ることが出来、とても貴重な体験となりました。

来年度の旅行についても、利用者みなさんにたくさん楽しんで頂けるよう、計画・実施していきたいと思えます。

ポプリ 支援副主任 松野裕一





年に 1 度の「文化の祭典」として、第 1 回ポプリ文化祭を共生型事業所「はぁもにい」にて開催致しました。当日は 3 組に分かれての合唱コンクールと高橋美雪さんのステージ発表が行われました。

合唱コンクールでは課題曲をそれぞれ熱唱し、中でも、星組の黒田由利さん、和泉勇人さんの全身を使って歌うパフォーマンスは、とても素敵でした。

ステージ発表では、高橋美雪さんが詩吟、三味線、読み聞かせを披露してくれました。特に三味線は、とても迫力があり、聞いていた利用者さんも圧倒され感動を与えてくれる程でした。

初めての試みとなった文化祭でしたが、当日は利用者さんの色々な表情を見ることが出来、とても有意義な時間となりました。

ポプリ 支援副主任 松野裕一

元気な歌声が響き渡り

支援の充足、スキル向上につなげる為に

個々の事業所では、毎年多くの研修が行なわれ、利用者支援についてや授産活動、障害特性、疾病、事業運営、法制度など幅広い研修テーマに職員を派遣しております。

今回、法人内部で初めての試みとなる研修報告会は、それらの有意義な研修を所属事業所のみならず、法人全職員へ提供し利用者支援の充足や職員のスキル向上につなげたいとの願いがあり実施されました。

報告者個々が、どの様に伝えたらよいか、パワーポイントを使い工夫を凝らすなど、準備作業も良い経験になったと思われます。報告者の皆様、ご苦労様でした。

統括施設長 北平 保

(次回は 2 月に、研究報告会を予定しております。)



各施設の動向

はあもにい (法人本部)

- 9月23日 中期運営計画研修 in 伊達
- 10月1日 職員採用試験
- 26日 新冠ほくと園視察研修
- 29日 法人内研修報告会
- 11月17日 中期運営計画事務部会視察研修 in 石狩 (17日)
- 22日 中連運営計画日中部会視察研修 in 石川県
- 27日 中連運営計画日中部会視察研修 in 石川県

愛泉園

- 8月26日 屋外活動
- 10月21日 日帰り旅行
- 11月22日 ハロウィンパーティー
- 11月22日 屋内活動

ポプリ

- 8月3日 野外給食「流しラーメン」
- 4日 ちびっこフェスティバル販売
- 5日 ポロトコトンの夜販売 (16日)
- 8日 ななかまど日帰り旅行 in 北広島
- 10日 夏季手当支給日
- 27日 納涼祭販売
- 30日 ななかまど接客マナー研修会
- 9月8日 就労パン視察研修 in 苫小牧
- 10日 伊達食のフェスティバル販売 (11日)
- 25日 白老八幡神社祭典ななかまど店舗延長営業
- 10月7日 ななかまど24周年記念セール
- 13日 生活介護日帰り旅行 in 千歳
- 20日 生活介護日帰り旅行 in 恵庭
- 21日 生活介護日帰り旅行 in 室蘭
- 26日 生活介護日帰り旅行 in 登別

- 11月3日 伊東富士夫さん白老町文化奨励賞受賞
- 7日 広報講習会 in 札幌
- 8日 日胆地方会主催スポーツ交流会
- 9日 白老東高校インターシップ受入れ
- 13日 町づくり視察研修 in 兵庫
- 16日 白老中学校職業体験受け入れ (18日)
- 17日 インフルエンザ予防接種
- 24日 発達障がい支援基礎講座

- ※月1回札幌「ごさんこプラザ」「きたキッチン」販売
- 9月9日 白老町紙フェスティバル (11日)
- 16日 泊旅行 in 札幌定山溪 (17日)
- 10月3日 収穫祭
- 10日 白老ファミリーウォーキング

各施設の予定

はあもにい (法人本部)

- 11月11日 鮭の遡上・紅葉見学 (14日)
- 15日 平取養護学校学校祭販売
- 27日 防犯訓練
- 31日 ハロウィンイベント
- 11月3日 白老町文化祭出展 (5日)
- 24日 インフルエンザ予防接種

愛泉園

- 12月3日 会計事務講座 in 神奈川
- 12月 クリスマス会
- 1月 新年会
- 2月 冬季レクリエーション
- 3月 ひなまつり企画創作活動

ポプリ

- 12月3日 ななかまど・清掃部合同忘年会
- 6日 元氣町応援コーヒー事業進呈式
- 9日 パン工場・給食部合同忘年会
- 15日 ななかまど店舗クリスマスフェア (25日)
- 20日 生活介護忘年会
- 22日 冬季手当支給日
- 27日 札幌どさんこプラザ年末餅販売
- 28日 年末餅製造事業 (30日)
- 1月6日 札幌地下歩行空間年末餅販売
- 14日 ななかまど店舗初売りセール

- 12月14日 ポプリ仲間の会・家族の会合同新年会
- 12月 クリスマス会・忘年会
- 1月 新年会
- 2月 中庭イルミネーション
- 3月 バレンタインデーイベント
- 3月 ひな祭りイベント
- 3月 ホワイトデーイベント

- あぶる第一支援課
- あぶる第二・三支援課
- 12月10日 クリスマス会
- 1月 新年会

■平成28年度 年末餅製造事業について

この事業は、当法人の地域移行の前進である「小規模作業所ななかまど」が開設した平成4年から開始しており、ご父兄の方々のご尽力をいただきながら事業を継続し、今年で24年目を迎えます。

天然のよもぎなど地元食材や道産餅米100%を使用して作った昔ながらの無添加でコシの強いお餅は、年々人気が増え、現在では、地元のお客様はもとより地方からも沢山の方々がお店に製品を買い求め足を運んでくれるようになりました。

昨年度の実績では、約3tのお餅を販売しており、今年も27日から製造を開始し、12月28日から30日までの3日間、店舗ななかまどにて販売を予定しています。

また、お歳暮製品として馴染みの「幸せ餅」は12月1日より予約を開始し、定期的に実施している札幌の外部販売活動については、12月22日札幌駅北口の「北海道どさんこプラザ」、28日には札幌地下歩行空間(北大通交差点広場)にて年末越し餅販売を予定しています。

■新任職員紹介

愛泉園	ポプリ
奥田 直樹 H 28・8・1 生活支援員	森脇 洋子 H 28・11・7 調理員
清瀬 末吉 H 28・9・1 生活支援員	あぶる第二支援課
西田 重雄 H 28・9・1 運転手	川越 健一 H 28・8・6 生活支援員
	平田 勢津子 H 28・9・1 世話人
	佐藤 眞里子 H 28・10・25 生活支援員

■編集後記

雪も降り始め、寒い日が続いておりますが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。風邪など引いておりませんか。

さて、今回の機関誌では、各事業所の取組みや様々な行事の様子など紹介させていただきました。どの事業所のページを見ても、利用者の皆さんが楽しんでいる様子が伺え、写真を見ながら懐かしくなり、ひとりの思い出笑いしながら、編集させていただきました。今後各事業所の取組みや行事の様子はもちろんです、利用者の皆さんの様子もお伝えしていきますので、今後よろしくお願致します。

ポプリ 課長 有城 雅章

機関誌「はあもにい」編集委員 坂野 慎哉